



一年を顧みて

桂坂学区自治連合会

会長 菊池 潤治

桂坂学区の皆様お変わり

ございませんか。師走に入り慌ただしい毎日をお送りになっておられること存じます。平素は、何かとお世話になり有難うございます。さて、年末に当り、この一年の主な事項につき振り返ってみたいと思います。

I: 住環境の保全・整備

(1) 地下鉄東西線について
平成20年3月には天神川まで完成する予定となつております。桂坂を經由して洛西までの七・七kmの延伸は、今後、京大と共に強く要請していきたいと考えます。

(2) バス停屋根・椅子等の新設
東桂坂北側の屋根および桂坂センター前の椅子を設置していただきましたが、残り全箇所にも引き続き要望しています。屋根は簡単なようですが、一基一五〇万もするようで、大変です。

(3) 桂坂消防出張所の設置
毎年要望していますが予算面で難しそうです。しかし、その必要性については十分理解していただいております。

II: 防犯・防災等安全な

(1) 「子どもを守る」について
昨年、学区内に安全推進委員会を設立し、PTA、少年指導委員会等を中心に地域あげてこれに取り組む、一定の成果を収めることができました。「子ども110番の家」も目標の一一〇箇所を越す協力者を得ることができ、また山の手倶楽部でも「見守り隊」を編成してその活動を積極的に推進しているところです。

(2) 高齢者の福祉について
本年は、この点に重点を置き、社会福祉協議会山の手倶楽部等を中心に活動を推進しています。また、西桂坂の特別養護老人ホーム香掛寮に、「京都市香掛地域包括支援センター」が開設されました。

(3) 防災面について
各自治会に既に「七ツ道具」が完備されている外に、本年新たに折り畳

20061219
[06:06]
総 122号
発行
桂 坂
自治連合会
広報編集部

み式リヤカーを備えていただきました。
III: その他
(1) 桂坂統一クリーンデー
京都経済短期大学の学生さん五〇数名が今年初めて参加され、汗を流していただきました。

(2) 「地域ゴミ減量対策」の推進について
10月1日からの「有料化」では別にこれといった問題もなくスムーズに回収が行われております。

(3) 教育後援会の活動について
桂坂小学校の外に大枝中学校、西総合養護学校をも支援することとなり

小・中学校には図書、養護学校にはテントを寄贈いたしました。
IV: 今後の課題
(1) 小学校の増築について
桂坂小学校には現在、児童八〇〇名余りが在籍しています。各学級とも四〇名以内を目標として

いるために教室が不足しているため図書室、図書室および視聴覚室等を一般教室に転用して使用する状況が続いています。

桂坂の世帯数は現在、三、四九三で、人口は一、三〇〇余名ですが、年々人口は増加傾向にあり、現状をそのまま放置することはできません。

南門前の空地に新校舎を増築し、普通教室の確保と、特別教室を元に戻す必要があります。近く教育長に要望書を提出す

る予定です。
(2) 桂坂学区誕生20周年行事について
平成20年には、自治連合会、小学校ともに20周年を迎えます。学区民の皆さんの総意に基づいて各種行事を実施したいと思っております。その節にはご協力ご支援よろしくお願い申し上げます。

(3) 「タイムカプセルの埋設」について
西京区30周年事業の一環として「タイムカプセルの埋設」を行います。

場所は区役所東のウエスティの前庭で、二〇年後にオープン予定です。参加される場合は、来年1月末までに、各自自治会を通して、後日の指定日までにお届けいただくこととなります。詳細については文書でお知らせしたいと思っております。

良かったと思っております。次回は、桂坂自治連合会「安全推進委員会」主催、山の手倶楽部、女性会、社協、民生等四つの団体の共催で、

京都市保健協議会
「役員勤続功労者」
京都市長表彰
飯田 章氏(ひら)氏
綱島 博氏(ひろ)氏
宮尾廣一氏(ひろ)氏
田畑昭三氏(あき)氏
川上 惇氏(あきら)氏
11月2日(木)、京都府会において、京都市保健協議会「役員勤続功労者」の表彰式が行われ、五名の方が「3年余にわたり保健協議

会役員として地域の保健衛生並びに生活環境の向上に尽力し、安心して暮らせる京都のまちづくりに貢献した」として、京都市長より表彰されました。

日赤献血功労者表彰
桂坂献血会に
「銀色有功章」
10月28日(月)、京都府会において、桂坂献血会が「十五年にわたり赤十字事

に参加しての感想や意見を申しあげました。次にご覧いただく座談会は、その時の発言を浅田・加藤が記録・整理したものです。なお、紙面の都合で「今後の訓練」に触れた九〇行余りは次号に掲載します。

業の進展に尽くし、多大の貢献をした」として「銀色有功章」を受賞しました。この二つの受賞は、桂坂学区各自治会・自治連合会の皆様のご理解とご支援を頂いた結果のことと感謝申し上げます。引き続きご支援・ご指導を賜りますようお願いいたします。

桂坂保健協議会
飯田 章

■訓練当日の様子から
A:うちの自治会は「緊急放送」が入らないので当日は8時20分から電話連絡網が回されました。一週間前に役員が集まり打ち合わせをしていたので行動もすばやく、リヤカーを先頭に慣れないヘルメットを被り避難場所が集まることができました。

B:今回は子どもさんの参加が結構多かったです。
C:参加人員が割当て人数に達しなかったんですけど、小学生の参加もあって和やかな雰囲気会場に向かいました。

B:避難の時、自治会によって持ち物に違いがありましたね。うちは軽装でしたけど、防災頭巾まで作って来られたところがあって感心しました。

G:しかし、災害発生時には、防災部ごとに人員や被害状況の掌握、安全の確認、これも大事なことです。確認、これも大事なことです。確認、これも大事なことです。

C:会場に着くと色々準備が出来ていて係の方の苦勞よくわかりました。(2面に続きます)

この一年、ご苦労さまでした。
どうかよいお年をお迎えくださいませ。

安心・安全ネットワーク 「高齢者を守る」桂坂

山の手倶楽部
会長 岡 頼男

私たちの活動と課題
市の「出前トーク」の講座を9月に行いました。

(1) 悪質商法の
山口と対処法
(2) 食中毒をぶっとばせ
いづれも私たちの生活に身近な問題だけに、非常に

私たちの活動と課題

山の手倶楽部
会長 岡 頼男

市の「出前トーク」の講座を9月に行いました。

(1) 悪質商法の
山口と対処法
(2) 食中毒をぶっとばせ
いづれも私たちの生活に身近な問題だけに、非常に

「体振」ニュース

小学生男女混合

四〇〇mリレー

桂坂 堂々優勝

11月3日(祝)、西京極陸上競技場において第18回市民スポーツフェスティバルが開催されました。

予選には約八〇チームが出場し、桂坂チームは予選・準決勝とも好タイムで突破し、決勝では五六秒三の素晴らしいタイムで、見事優勝を成し遂げました。

出場選手は、第1走者から順に、木村寧々、内堀友貴、村尾友香、藤井隼人の皆さんでした。

「体振」細川和明氏

西京極球場

晴れの決勝戦で主審

市民スポーツフェスティバルの男子ソフトボールは同日、西京極球場で行われました。その決勝戦で桂坂体育振興会の副会長で社会体育指導委員の細川和明氏が主審を務められました。

「山ノ内」チーム対「上鳥羽」チームが手に汗握る熱戦をくり展げた試合の主審を難なくこなされ、「桂坂体振」として誇りに感じます。ご苦労さまでした。

区民ボウリング大会

堀井順子さん優勝

11月23日(祝)、第24回西京区民ボウリング大会が吉祥院ボウルで開催され、桂坂の堀井順子さんが「女子の部」で堂々優勝されました。一七一、二二二、一九

一で、トータル五七四ピンの素晴らしいスコア。お見事です。おめでとうございます。なお、団体は5位、もう少しです。来年こそ頑張ってください。

あかしあ自治会の

「大縄跳び」

京都ギネスに

見事1位に記録

先頃「大縄跳び」に挑戦された、あかしあ自治会の記録が、この度「京都・ギネスに挑戦」の集計の結果(一八人の部)、第1位に記録されました。

12月16日、京都府スポーツセンターにおける認定証授与式に出席されます。

桂坂ボウリング大会

優勝かえで自治会

戸田 雅之氏

去る11月11日(土)、エミナスボウルにおいて桂坂ボウリング大会が開催されました。一三自治会、六五名の選手が参加され、皆さん楽しく、また、真剣にプレーされていました。

今大会は、団体、個人ともに優勝候補が実力を発揮された結果となりました。

大会結果

団体の部

優勝 かえで

準優勝 くすのき

第3位 しらかば

個人の部

優勝 戸田雅之(かえで)

準優勝 安田一良(しらかば)

第3位 堀井順子(かえで)

「体振」ボウリング

担当 戸谷和博

平成18年度「赤い羽根」共同募金のお礼

西京地区桂坂分会 分会長 細川 和子

初冬の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。過日の「赤い羽根」共同募金運動には、皆様よりあたたかいご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

平成18年度 目標(前年度)額 1,284,975円

Table with 2 columns: 募集実績額 and 自治会名. Lists various local organizations and their contribution amounts.

桂坂のみなさん

「ボウリングの会」で

一緒に

楽しみませんか

この会は、「桂坂ボウリング愛好会」として平成15年に発足し、現在、三〇代から七〇代までの会員二〇名程で、練習ゲームを楽しんでいます。

をお知らせいたしますので、一度見学にお越しください。連絡先は次の通り。ご連絡をお待ちしております。

- (1) 対象 一般人(学生は除く)
(2) 活動 第1木曜・第3火曜 午後8時より
(3) 入会金 三〇〇円
(4) 年会費 一〇〇円
連絡先 橋本 篤也
331-2887
内藤 邦昭
335-0130

(1面よりの続き)
B: 準備段階のテント張りなど高齢の方も手伝っていましたが、気の毒に思いました。

かつたりしました。
A: 三角巾の扱い方は勉強になりましたよ。下におかずには畳む方法、三角巾の着け方、固定の仕方、止血時にボールペンや割り箸で固定させるなど、なるほどなと思うことばかりでした。

いた場合、他にも問題があるようで、難しいと思いましたが、
B: 今回、三角巾の使い方など再確認できたし、ジャッキの扱い方や担架の作り方まで知ることができてよかったです。

もできると思いました。
B: 消防訓練、救急訓練、救出用器材の取扱い訓練
みな、内容は充実していたといえますね。

思わず私も、その通りとうなづいていました。実際はこんな香りも余裕もないはずですが、
B: 実際に起こった時にあわてないためには、こうした訓練に参加することが大切だと思います。

会の方々など続けてやっている人がおられて、スムーズに作れました。おもしろかったといってもらえて、ほんとよかったです。

訓練の具体的な内容は
H: 消火、救急、救出用器材の取扱いの順番で訓練に参加したのですが、実際やってみると、どの訓練も、頭では解っているつもりでも、手が動かない

向田邦子さんの小説がエッセイの中に、台風の警報により小学生の主人公が、学校から集団下校し、家族そろって台風の襲来にそなえる話がありました。

確かに、事の重大さを想定しての訓練である以上、まさに本番さながらの心持ちで、真剣に取り組む訓練であります。ましてや実際に災害に遭われた方のお気持ちを察するとき、まさしく「不謹慎」極まりないものです。

普段は口うるさい近所の人たちも、一丸となって事に臨んでくれている。子供たちにとって、これほどの安心を感じさせるものはなかったのではないのでしょうか。

決して災害を軽視するものではないものの、日頃から、子供たちの心の緊張感をほぐしてやれるような地域づくりを考へるこの重要性を感じさせてもらえた一日でした。

広報一三三号は、2月初旬に発行予定です。

Table with 2 columns: 防災訓練に 参加して and 中村 康弘

難場所である桂坂小学校へリヤカーを引きながら向かう最中、「不謹慎」にもその頃の感情が、少しよみが

えつてきました。
確かに、事の重大さを想定しての訓練である以上、まさに本番さながらの心持ちで、真剣に取り組む訓練であります。

決して災害を軽視するものではないものの、日頃から、子供たちの心の緊張感をほぐしてやれるような地域づくりを考へるこの重要性を感じさせてもらえた一日でした。

決して災害を軽視するものではないものの、日頃から、子供たちの心の緊張感をほぐしてやれるような地域づくりを考へるこの重要性を感じさせてもらえた一日でした。